

總會資料

目 次

総会資料

1. 協会賞（2022 年度審査決定：2023 年度表彰）	2
2. 研究助成（2022 年度決定：2023 年度助成対象）	4
3. 2022 年度 協会会務報告	5
4. 2022 年度 委員会報告	11
5. 2022 年度 協会関連事項報告	17
6. 2023 年度 協会役員校、委員会および協会関連団体委員	21
7. 2022 年度 ご寄付をいただいた企業	24
8. 総会議案	25
第 1 号議案 2022 年度 一般会計・特別会計決算報告（案）	26
第 2 号議案 2023 年度 事業計画（案）	30
第 3 号議案 2023 年度 一般会計・特別会計予算（案）	32
第 4 号議案 2023 年度 新規加盟校および脱退校（案）	36
第 5 号議案 私立大学図書館協会会則の一部改正について（案）	37
9. 承合事項	38

1. 協会賞 (2022 年度審査決定 : 2023 年度表彰)

(1) 受賞

早稲田大学図書館、早稲田大学アカデミックソリューション
業績 『やさしい大学図書館員のサバイバルイングリッシュ』
早稲田大学アカデミックソリューション編
早稲田大学出版部 100p. 2022 年 6 月 10 日発行

種別 第 2 部 (経営管理業績・協会活動業績)
(5) の 2 図書館・情報学・大学図書館発展への寄与部門

(採択理由)

『やさしい大学図書館員のサバイバルイングリッシュ』は、大学図書館のカウンター業務で英語を使った利用者対応に役立つ英語表現を、厳選してコンパクトにまとめた書籍である。

カウンター業務を大きく 5 つ (インフォメーション、貸出・返却、利用者サポート、ILL、レファレンス) に分け、中心となるフレーズを元に、応用へのヒントや、英単語の持つニュアンスの違いの説明など、単なる例文集にとどまらない工夫が随所にこらされている。さらには利用者との対応における心得や、英語でのコミュニケーションにおける注意点などにも触れられており、初心者向けカウンターマニュアルのような使い方もできるようになっている。また、グラフィックやレイアウトにも趣向が凝らされ、非常に読みやすく理解しやすい工夫がなされている。このように利用者支援の最前線に立つ現場のスタッフならではの発想が随所に見られ、図書館職員の主体的な取り組みが感じられるものとなっている。

本書の編者となっている早稲田大学アカデミックソリューションは、早稲田大学が 100% 出資する「早稲田大学グループホールディング株式会社」の傘下子会社であるが、早稲田大学からは、早稲田大学アカデミックソリューション・学術リテラシー事業部 (図書館チーム) に専任図書館員が出向しているという説明があり、加盟館と一体的に運営されていると考えられる。また本書には図書館長や専任図書館員も協力者として名を連ねており、早稲田大学と早稲田大学アカデミックソリューションが一体となって取り組んだ成果といえる。

以上のことから、本件は協会賞審査の申し合わせ事項における採択可否ポイントの (ア) (オ) に該当すると判断し、協会賞に採択する。

(2) 審査経緯

推薦受付期間 (2022 年 10 月 3 日～2022 年 12 月 16 日) に 1 件の応募があり、2022 年度第 3 回協会賞審査委員会 (2023 年 2 月 27 日) において審査が行われた。この内容が、2022 年度第 2 回東西合同役員会 (2023 年 3 月 3 日) に答申され、同役員会において協議の結果、上記 1 件を 2022 年度協会賞として採択することに決定した。

(参考)

「申し合わせ事項」の採択の可否ポイント

「協会賞」の審査にあたっての「協会賞審査委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項(2019年度第2回東西合同役員会承認)」より抜粋

当面、下記の「採択可否のポイント」および過去の審査における採択の状況をもって今後の判断基準とし、かつ、推薦されるときを目安に資することにする。

(1) 規程第3条の第1部(図書館・情報学の研究・調査業績)

採択可否のポイント

- (ア) 創意工夫がみられること。そのノウハウが各加盟校において多大に生かされることが想定されるものであること。建造物にかかわる内容の場合も同様とする。
- (イ) 研究活動が長年にわたっている場合、その成果が集積され推薦年度に評価できる一定の成果がみられること。
- (ウ) 過去に複数論文を発表していて、推薦された論文が同種のテーマであり、かつ、その内容がユニークなうえに将来に対して示唆に富んだものであること。
- (エ) 調査業績の結果が、多くの大学図書館において参考に資せると思料できること。
- (オ) ハンドブックのように世に出ることによって、各種図書館殊に大学図書館において大変役立つものと思われること。
なお、刊行物または論文が当該推薦にかかる時、これが本協会の研究助成を受けて刊行または掲載されている場合であっても協会賞の授与対象とする。
- (カ) 過去に受賞したことのある機関もしくは個人が、その受賞した類似の主題または内容で反復して推薦された業績は、その主題や内容に新奇性があること。
- (キ) 加盟校の職員の主体的な取り組みであること。

以上

2. 研究助成 (2023 年度助成対象 : 2022 年度決定)

(1) 早稲田大学図書館 ティムソン ジョウナス

種 別 : 個人研究

研究テーマ : 日本の大学図書館を機能させるための人事制度の可能性

助成期間 : 1年 (2023年4月1日~2024年3月31日)

3. 2022 年度 協会会務報告

(1) 加盟校について

①2022 年度加盟校数 (2022 年 4 月 2 日付、2022 年 9 月 1 日総会承認)

東地区	270 校
西地区	251 校
合 計	521 校

②館名変更

東地区

稚内北星学園大学図書館	→	育英館大学図書館
浦和大学・浦和大学短期大学部図書 ・情報センター	→	浦和大学図書・情報センター
芝浦工業大学情報システム部図書館 豊洲図書館	→	芝浦工業大学情報システム部図書館

西地区

平安女学院大学・平安女学院大学短期 大学部図書館	→	平安女学院大学図書館
兵庫医療大学附属図書館	→	兵庫医科大学図書館

(2) 第 83 回 (2022 年度) 総会・研究大会

① 総会

日 時：2022 年 9 月 1 日 (木) ～8 日 (木) 17:00

開催方法：メール会議

総会資料

1. 協会賞 (2021 年度審査決定：2022 年度表彰)
2. 研究助成 (2021 年度決定：2022 年度助成対象)
3. 2021 年度 協会会務報告
4. 2021 年度 委員会報告
5. 2021 年度 協会関連事項報告
6. 2022 年度 協会役員校、委員会および協会関連団体委員
7. 2021 年度 ご寄付をいただいた企業
8. 総会議案
 - 第 1 号議案 2021 年度 一般会計・特別会計決算報告 (案)
 - 第 2 号議案 私立大学図書館協会基金管理運用規程の制定 (案)
 - 第 3 号議案 2022 年度 事業計画 (案)
 - 第 4 号議案 2022 年度 一般会計・特別会計予算 (案)
 - 第 5 号議案 2023～2024 協会役員校 (案)
 - 第 6 号議案 2022 年度 新規加盟校および脱退校 (案)

9. 承合事項

「図書館業務におけるアウトソーシングについて」(広島女学院大学図書館)

② 研究大会

日 時：2022年9月9日（金）12：30～17：00

会 場：追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス「アカデミックアーク」
リアルタイム配信（Zoom ウェビナー）

内 容

1. 記念講演

演 題：「大学図書館のDX—デジタルアーカイブの構築と活用をめぐる」

講演者：福島 幸宏（慶応義塾大学文学部准教授）

2. 協会賞授賞式

3. 講演①

演 題：「追手門学院大学『日本人によるオーストラリア関係記録・写真デジタルアーカイブ』の構築と今後の利用」

講演者：南出 眞助（追手門学院大学国際教養学部教授）

4. 講演②

演 題：「大学図書館がプロデュースする新たな知の循環構造」

講演者：湯浅 俊彦（追手門学院大学図書館長）

5. 事例報告

演 題：「学修成果の電子図書館化に関する追手門学院大学モデルの可能性」

講演者：湯浅 俊彦（追手門学院大学図書館長）

(3) 東西合同役員会

① 第1回東西合同役員会

日 時：2022年8月31日（水）14：00～16：00

開催方法：Web 会議（西南学院大学）

報告事項

1. 協会会務報告

2. 東地区部会会務報告

3. 西地区部会会務報告

4. 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会

(2) 研究助成委員会

(3) 国際図書館協力委員会

5. 協会関連事項報告

(1) 国公立大学図書館協力委員会

(2) 日本図書館協会

(3) 後援・共催

6. 2022年度役員校、委員会および協会関連団体委員

7. 2022年度行事・会議予定

8. 第83回（2022年度）総会・研究大会の開催方法について

9. 承合事項について（広島女学院大学図書館）

10. その他

協議事項

1. 2021 年度一般会計・特別会計決算報告（案）について
2. 2022 年度事業計画（案）について
3. 2022 年度新規加盟校および脱退校（案）について
4. 2022 年度一般会計・特別会計予算（案）について
5. 2023 年度～2024 年度協会役員校（案）について
6. 2023 年度～2024 年度委員会委員および協会関連団体委員の選出（案）について
7. 第 84 回（2023 年度）総会・研究大会について
8. 私立大学図書館協会基金管理運用規程の制定（案）について
9. 国際図書館協力委員会委員校の選出方法（申合せ）の見直しについて

10. その他

懇談事項

1. 活動報告書（2021・2022 年度）の提出について
2. その他

② 第 2 回東西合同役員会

日 時：2023 年 3 月 3 日（金） 14：00 ～16：30

開催方法：Web 会議（西南学院大学）

報告事項

1. 協会会務報告
 - （1）会務報告
 - （2）2022 年度一般会計・特別会計支出状況ならびに決算見込みについて
 2. 東地区部会会務報告
 3. 西地区部会会務報告
 4. 委員会報告
 - （1）協会賞審査委員会
 - （2）研究助成委員会
 - （3）国際図書館協力委員会
 5. 協会関連事項報告
 - （1）国公立大学図書館協力委員会
 - （2）日本図書館協会
 - （3）後援・共催
 6. 2022 年度役員校、委員会および協会関連団体委員
 7. 2023 年度～2024 年度委員会および協会関連団体等委員
 8. 2023 年度行事・会議予定
 9. 第 83 回（2022 年度）総会・研究大会の開催方法について
10. その他
- （1）東西歴代役員校一覧

協議事項

1. 2023 年度事業計画（案）について
2. 第 84 回（2023 年度）総会・研究大会について
3. 2023 年度一般会計・特別会計予算（案）について
4. 2022 年度協会賞について
5. 2023 年度研究助成について

懇談事項

1. 私立大学図書館協会規則の改正について（総会における委任状の取り扱いの明確化）
2. その他

（4）常任幹事会

① 第 1 回常任幹事会

日 時：2022 年 4 月 8 日（金）

開催方法：Web 会議（西南学院大学）

報告事項

1. 協会会務報告
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - （1）協会賞審査委員会
 - （2）研究助成委員会
 - （3）国際図書館協力委員会
5. 協会関連事項報告
 - （1）国公立大学図書館協力委員会
 - （2）日本図書館協会
 - （3）後援・共催
6. 2022 年度協会役員校・委員会および協会関連団体委員
7. 2022 年度行事・会議予定
8. その他

協議事項

1. 2021 年度事業報告（案）について
2. 2021 年度一般会計・特別会計決算報告（案）について
3. 2022 年度事業計画（案）について
4. 2022 年度一般会計・特別会計予算（案）について
5. 第 83 回（2022 年度）総会・研究大会について
6. 私立大学図書館協会基金管理運用規程の制定について
7. 国際図書館協力委員会委員校の選出方法（申合せ）の見直しについて
8. その他

懇談事項

1. 2023～2024 年度委員会委員および協会関連団体委員の選出について
2. 2021 年度・2022 年度活動報告書の提出について
3. その他

② 第2回常任幹事会

日 時：2022 年 12 月 2 日（金）

場 所：Web 会議（西南学院大学）

報告事項

1. 協会会務報告
 - (1) 会務報告
 - (2) 2022 年度一般会計・特別会計支出状況ならびに決算見込みについて
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - (1) 協会賞審査委員会
 - (2) 研究助成委員会
 - (3) 国際図書館協力委員会
5. 協会関連事項報告
 - (1) 国公立大学図書館協力委員会
 - (2) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
 - (3) 日本図書館協会
 - (4) 後援・共催
6. 2022 年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員
7. 2023～2024 年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員（案）
8. 2023 年度行事・会議予定（案）
9. 第 83 回（2022 年度）総会・研究大会の報告について
10. その他

協議事項

1. 2023 年度事業計画（案）について
2. 2023 年度一般会計・特別会計予算（案）について
3. 第 84 回（2023 年度）総会・研究大会について
4. その他

懇談事項

1. 私立大学図書館協会会則の改正について
（総会における委任状の取り扱いの明確化）
2. その他

(5) 会報の刊行について

- ① 第 158 号の刊行 (2022 年 9 月 8 日刊行)
東地区・西地区各々の会務報告・研究大会報告を掲載
- ② 第 159 号の刊行 (2023 年 2 月 8 日刊行)
第 83 回総会・研究大会報告を掲載

4. 2022年度委員会報告

(1) 協会賞審査委員会

1) 委員会について

① 第1回委員会

日 時：2022年7月13日（水）10：00～10：30

開催方法：Web会議（慶應義塾大学）

報告事項

1. 委員の交代について
2. 2021年度協会賞表彰式について

協議事項

1. 2022年度協会賞の募集について

② 第2回委員会

日 時：2023年1月26日（木）14：00～17：00

開催方法：Web会議（慶應義塾大学）

報告・確認事項

1. 前回議事録の確認
2. 2022年度事業計画の中間状況報告および2023年度事業計画報告

審議事項

1. 2022年度協会賞審査について
2. 次期（2023-2024年度）委員長の選出について

懇談事項

1. 2021年度・2022年度活動報告（案）について

③ 第3回委員会

日 時：2023年2月27日（月）10：00～11：00

開催方法：Web会議（慶應義塾大学）

審議事項

1. 2022年度協会賞審査について

④ 第4回委員会

日 時：2023年3月10日（金）14：00～16：00

会 場：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス図書館 会議室

出 席：木下 和彦（委員長・慶應義塾大学）、有川 浩（次期委員長・関西学院大学）

議題

1. 次年度委員長引継ぎについて

2) 実施事業について

① 協会賞の推薦状況について

受付期間：2022年10月3日（月）～12月16日（金）

推薦件数：1件

(2) 研究助成委員会

1) 委員会について

① 第1回委員会

日 時：2022年6月1日（水）14：00～15：20

開催方法：Web 会議（明治学院大学）

報告事項

1. 2022年度研究助成委員会について
2. 2021年度研究助成特別会計決算および2022年度予算（案）について
3. 2022年度研究助成報告書、発表について
4. 2022年度活動方針について
5. 今後のスケジュールについて
6. その他

協議事項

1. 2023年度【2022年度申請】研究助成募集について
2. その他

懇談事項

1. 研究助成の周知と協会会員の実態等について

② 第2回委員会

日 時：2022年11月9日（水）～11月14日（月）

開催方法：メール会議

協議事項

1. 2023年度【2022年度申請】研究助成再募集について
2. その他

③ 第3回委員会

日 時：2022年11月14日（月）～11月16日（水）

開催方法：メール会議

協議事項

1. 2023年度【2022年度申請】研究助成再募集の実施について
2. その他

④ 第4回委員会

日 時：2023年1月11日（水）14：00～15：20

開催方法：Web 会議（明治学院大学）

報告事項

1. 2022年度研究助成特別会計決算見込み
2. 2023年度研究助成特別会計予算（案）
3. 2022年度研究助成支出報告、成果報告、発表について
4. 2023-2024年度研究助成委員会委員について
5. 今後のスケジュールについて

6. その他

協議事項

1. 2023 年度【2022 年度申請】研究助成審査について
2. その他

⑤ 第5回委員会

日 時：2023 年 2 月 28 日（火）14：00～14：50

開催方法：Web 会議（明治学院大学）

報告事項

1. 2021・2022 年度研究助成委員会活動報告の提出について
2. その他

協議事項

1. 2023 年度【2022 年度申請】研究助成審査について
2. その他

2) 実施事業について

① 研究助成の応募状況について

受付期間：2022 年 9 月 16 日（金）～2022 年 11 月 11 日（金）

応募件数：1 件

(3) 国際図書館協力委員会

1) 委員会について

① 第1回委員会

日 時：2022 年 6 月 13 日（月）9：30～10：10

開催方法：Web 会議（同志社大学）

報告事項

1. 2021 年度第 11 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 国際図書館協力特別会計 2021 年度決算・2022 年度予算報告
3. 2021 年度国際図書館協力基金の入金について
4. 2022 年度海外認定研修について

審議事項

1. 2022 年度国際図書館協力委員会スケジュール（案）
2. 2022 年度寄贈資料搬送事業（第 1 回）の採択について

懇談事項

1. 2022 年度国際図書館協力セミナー実施について

② 第2回委員会

日 時：2022 年 9 月 26 日（月）9：30～9：55

開催方法：Web 会議（同志社大学）

報告事項：

1. 2022 年度第 1 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 2022 年度第 1 回東西合同役員会報告について

3. 2022 年度海外派遣研修(長期研修)の補助費用について
審議事項:

1. 2022 年度国際図書館協力セミナー実施について
2. 2023 年度海外派遣研修(長期研修)の募集について
3. 国際図書館協力基金への支援依頼について

③ 第3回委員会

日 時:2022 年 10 月 7 日(金)～10 月 18 日(火)

開催方法:メール会議(同志社大学)

報告事項:

1. 2022 年度第 2 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 2022 年度海外派遣研修(長期研修)報告書について
3. 2022 年度国際図書館協力セミナーについて

④ 第4回委員会

日 時:2022 年 11 月 2 日(水)～11 月 8 日(火)

開催方法:メール会議(同志社大学)

報告事項:

1. 2022 年度第 3 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 2023 年度海外派遣研修(長期研修)募集結果について
3. 2022 年度第 2 回常任幹事会での委員会報告について
4. 国際図書館協力委員会特別会計の 2022 年度中間決算報告および 2023 年度予算(案)について

⑤ 第5回委員会

日 時:2022 年 12 月 2 日(金)～12 月 8 日(木)

開催方法:メール会議(同志社大学)

報告事項:

1. 2022 年度第 4 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 2022 年度国際図書館協力セミナーの申込について
3. 2022 年度第 2 回寄贈資料搬送事業の申込結果について

審議事項:

1. 2023 年度海外認定研修について

⑥ 第6回委員会

日 時:2023 年 1 月 19 日(木) 11:00～11:45

開催方法:Web 会議(同志社大学)

報告事項:

1. 2022 年度第 5 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 2022 年度国際図書館協力セミナーの開催報告について

審議事項:

1. 2023 年度海外認定研修について

2. 2023 年度寄贈資料搬送事業の募集について
3. 図書館年鑑原稿の提出について

⑦ 第7回委員会

日 時：2023 年 2 月 24 日（金）～ 3 月 1 日（水）

開催方法：メール会議（同志社大学）

報告事項：

1. 2022 年度第 6 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 2022 年度第 2 回東西合同役員会での委員会報告について

2) 実施事業について

① 2022 年度寄贈資料搬送事業

- ・2022 年度第 1 回寄贈資料搬送事業の採択について
- 第 1 回申込締切：2022 年 5 月 31 日（火）

	寄贈校	寄贈先	冊数	個数	見積額
1	国際大学 松下図書・情報 センター	Universite D' Antananarivo (University of Antananarivo) (マダガスカル)	175 冊	7 箱	63,000 円

※見積額は、日本郵便の国際小包郵便料金表（船便）により算出

② 2022 年度海外認定研修

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、海外に渡航しての研修が難しいことから、「海外図書館オンライン研修（2022 年 6 月 25 日（土）～6 月 26 日（日））」として国内での集合研修実施を予定していたが、申込者がいなかったため、研修は中止となった。

③ 2022 年度海外派遣研修（長期研修）

日程：Mortenson Program 2022 年 5 月 25 日（水）～6 月 21 日（火）

ALA 年次大会 2022 年 6 月 23 日（木）～6 月 28 日（火）

2022 年度派遣決定者：有川 博隆（法政大学）

2020 年度派遣決定者：長坂 功（慶應義塾大学）*

※2020 年度および 2021 年度の研修実施が延期となったため、2022 年度の研修に参加。

④ 2022 年度国際図書館協力セミナー

「アジアの先進的の大学図書館～多様性と未来へ開かれたサービスの形～」というテーマで、以下のとおり開催した。

開催日時：2022 年 12 月 14 日（水）14：00～16：30

開催形式：「Zoom ウェビナー」によるリアルタイム配信。

※使用言語：英語（同時通訳あり）

※動画を私立大学図書館協会ホームページ内の加盟館限定ページにて公開。

講演機関：公立香港浸会（バプテスト）大学図書館 [香港]、国立南洋理工大学図書館 [シンガポール]

参加人数：67 名

⑤ 2023 年度海外派遣研修（長期研修）の募集

日 程：Mortenson Program 2023 年 5 月 24 日～6 月 20 日

ALA 年次大会 2023 年 6 月 22 日～6 月 27 日

（開催地：シカゴ）

申込締切：2022 年 10 月 28 日（金）必着

申 込 者：なし

⑥ 寄贈資料搬送事業

・2022 年度第 2 回寄贈資料搬送事業について

申込なし。

⑦ 2023 年度海外認定研修の募集について

ALA・米国図書館研修、その他韓国および台湾での研修を検討したが、例年と同時期の募集をする場合には費用が非常に高額となるため、4 月の募集はいったん見送ることとなった。

⑧ 2023 年度寄贈資料搬送事業

事業実施の案内を、3 月 15 日付で会長校より周知。

・第 1 回申込締切：2023 年 5 月 31 日（水）

・第 2 回申込締切：2023 年 11 月 30 日（木）

⑨ その他

・国際図書館協力基金について

8 社へ国際図書館協力基金の支援依頼を実施し、8 社から寄付があった。

・図書館年鑑への原稿提出について

「図書館界の国際交流」に関する原稿を JLA 国際交流事業委員会へ提出した。

5. 協会関連事項報告

(1) 国公立大学図書館協力委員会

1) 第92回国公立大学図書館協力委員会

日 時：2022年7月27日（水）15：00～16：45

開催方法：オンライン（委員長館（筑波大学）主催のZoom）

報告事項

1. 委員長館会務報告
2. 「大学図書館研究」編集委員会報告
3. 大学図書館著作権検討委員会報告
4. シンポジウム企画・運営委員会報告
5. 専門委員会会計監査報告
6. Webサイト運用チーム報告
7. 国公立大学図書館協力委員会と国立国会図書館との連携に係る検討会議報告
8. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
9. これからの学術情報システム構築検討委員会報告
10. オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）報告
11. 関係機関報告
 - 1) 国立大学図書館協会報告
 - 2) 公立大学協会図書館協議会報告
 - 3) 私立大学図書館協会報告
 - 4) 日本図書館協会大学図書館部会報告
 - 5) 国立情報学研究所報告
12. その他

協議事項

1. 専門委員会主査について
2. 次期委員長館の選出について
3. その他

懇談事項

1. 事例報告「複写物郵送サービス料金のクレジットカード決済導入」（筑波大学）
2. その他

2) 第93回国公立大学図書館協力委員会

日 時：2022年12月22日（水）13：30～15：30

開催方法：オンライン会議（委員長館（横浜市立大学）主催のZoom）

報告事項

1. 委員長館会務報告
 - 1) 事務引継 2022. 8. 30
 - 2) 協力委員会名簿、専門委員会名簿
 - 3) 2022年度第1回常任幹事会 2022. 12. 22
 - 4) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会 2022. 12. 22

2. 「大学図書館研究」編集委員会報告
3. 大学図書館著作権検討委員会報告
4. シンポジウム企画・運営委員会報告
5. Web サイト運用チーム報告
6. 国公立大学図書館協力委員会と国立国会図書館との連携に係る検討会議報告
7. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
8. これからの学術情報システム構築検討委員会報告
9. オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）報告
10. 関係機関報告
 - 1) 国立大学図書館協会報告
 - 2) 公立大学協会図書館協議会報告
 - 3) 私立大学図書館協会報告
 - 4) 日本図書館協会大学図書館部会報告
 - 5) 国立情報学研究所報告
11. その他
 - 1) 「Maruzen eBook Library」ダウンロードサービス一時停止への対応について

協議事項

1. 2021 年度決算（案）および監査報告について
2. 2022 年度予算（案）について
3. 監事館の選出について
4. その他

懇談事項

- 「早慶和書電子化推進コンソーシアム」について
その他

(2) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日 時：2022 年 12 月 22 日（水）16：00～17：15

開催方法：オンライン会議（国立国会図書館主催の Zoom）

懇談会次第

1. 開会挨拶
2. 国立国会図書館報告

「読書バリアフリーの実現に向けて—国立国会図書館の障害者サービスの展開—」
国立国会図書館関西館長 伊藤 克尚
3. 大学図書館報告
 - ・「国立情報学研究所読書バリアフリー資料メタデータ共有システムについて」
国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課長 吉田 幸苗
 - ・「名古屋大学附属図書館における障害を持つ利用者への資料電子化サービスについて」
名古屋大学附属図書館事務部長 相原 雪乃
 - ・「筑波大学附属図書館における障害を持つ利用者への資料電子化サービスについて」
筑波大学学術情報部アカデミックサポート課長 松家 久美
4. 意見交換
5. 閉会挨拶

(3) 日本図書館協会

1) 2022 年度通算第 1 回 (定時) 代議員総会

日 時 : 2022 年 6 月 9 日 (木) 13 : 00 ~ 16 : 00

場 所 : 公益社団法人日本図書館協会 2 階研修室

議 題

第 1 号議案 代議員総会議長の選出について

第 2 号議案 補欠理事の選任について

第 3 号議案 2021 年度公益社団法人日本図書館協会決算について

報告 1 2021 年度公益社団法人日本図書館協会事業報告について

報告 2 公益社団法人日本図書館協会代議員定数等検討委員会委員について

報告 3 第 108 回全国図書館大会群馬大会について

報告 4 その他

2) 2022 年度通算第 2 回 (定時第 2 回) 代議員総会

日 時 : 2023 年 3 月 20 日 (月) 13 : 00 ~ 17 : 00

会 場 : KKR ホテル東京 (東京共済会館) 10 階「瑞宝の間」

議 題 :

第 1 号議案 議長の選出について

第 2 号議案 2023-2024 年度理事・監事選任に係る基本方針及び選任方法等について

第 3 号議案 2023-2024 年度公益社団法人日本図書館協会理事・監事選任日程について

報 告 :

報告 1 2023 年度公益社団法人日本図書館協会事業計画について

報告 2 2023 年度公益社団法人日本図書館協会予算について

報告 3 2023-2024 年度における本法人の運営課題等について

報告 4 代議員定数等検討委員会報告について

報告 5 2022-2025 年度代議員補欠選挙結果について

報告 6 第 108 回全国図書館大会 群馬大会及び第 109 回岩手大会について

報告 7 事務局 (2023 年 4 月 1 日付け) の人事について

報告 8 その他

(4) 後援・共催

1) 第 108 回全国図書館大会群馬大会 (オンライン大会) の後援

開催日程 : 2022 年 10 月 6 日 (木) ~ 7 日 (金)

主 催 : 日本図書館協会、群馬県、群馬県教育委員会、群馬県図書館協会ほか

テ ー マ : 「本と人が織りなす図書館の未来」

後援内容 : 名義使用のみで、経費は不要

2) 第 24 回図書館総合展 ONLINE_plus の後援

開催期間 : 2022 年 11 月 1 日 (火) ~ 30 日 (水)

開催場所：ハイブリッド開催（オンライン開催および会場開催）

主 催：図書館総合展運営委員会

後援内容：名義使用のみで、経費は不要

6. 2023年度 協会役員校、委員会および協会関連団体委員

(1) 役員校 (2023~2024年度)

会長校 明治学院大学

東地区部会

部会長校 帝京大学

理事校 専修大学 (研究部担当)

〃 国立音楽大学 (分科会更新・会報・月例担当)

〃 立正大学

〃 北海学園大学 (地区ブロック選出)

監事校 成蹊大学 (前部会長校)

西地区部会

部会長校 中部大学 (東海地区協議会)

理事校 椋山女学園大学 (東海地区協議会・会則第12条第2項)

〃 京都外国語大学 (京都地区協議会)

〃 大阪大谷大学 (阪神地区協議会)

〃 広島経済大学 (中国・四国地区協議会)

〃 久留米大学 (九州地区協議会)

監事校 西南学院大学 (前会長校)

(2) 委員会 (〇は、委員長)

1) 協会賞審査委員会

保坂 睦 慶應義塾大学

飯島 靖彦 駒澤大学

長谷川 敦史 早稲田大学

小澤 正和 日本大学

〇有川 浩 関西学院大学

守田 正江 名古屋外国語大学・名古屋学芸大学

村上 孝弘 龍谷大学

小野 未来子 福岡女学院大学

2) 研究助成委員会

武川 雅美 明治学院大学 (会長校(東))

山下 智美 帝京大学 (東地区部会長校)

渡来 達也 中央大学 (東地区次期部会長校)

佐藤 ゆう 大正大学 (東地区次期研究部担当事務校)

〇井上 昌彦 関西学院大学 (次期会長校(西))

高木 秀明 中部大学 (西地区部会長校)

福島 真紀 福岡大学 (西地区次期部会長校)

岡田 浩典 広島経済大学 (西地区理事校(中国・四国地区協議会))

3) 国際図書館協力委員会

関口素子	慶應義塾大学	(早慶ローテーション)
○須賀真弓	法政大学	(東地区委員校)
川北友美	帝京大学	(東地区部会長校)
濱生快彦	関西大学	(京都・阪神地区ローテーション)
関谷常德	愛知学院大学	(東海地区ローテーション)
高木秀明	中部大学	(西地区部会長校)

(3) 協会関連団体

1) 国公立大学図書館協力委員会

委員長館：横浜市立大学 (2022年8月1日～2023年7月31日)

① 委員館 (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員館・常任幹事館	慶應義塾大学
委員館・常任幹事館	早稲田大学
委員館	明治学院大学
委員館	帝京大学
委員館	中部大学
委員館	西南学院大学

② 『大学図書館研究』編集委員会 (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員 浅尾千夏子	慶應義塾大学
委員 荒井健	明治大学
委員 小川渡	早稲田大学
委員 吉場千絵	神奈川大学
委員 伊藤民雄	実践女子大学・実践女子大学短期大学部
委員 伊藤幸江	関西学院大学
委員 村上孝弘	龍谷大学

③ 大学図書館著作権検討委員会 (2023年4月1日～2025年3月31日))

委員 佐藤義則	東北学院大学 ※教員枠
委員 鈴木努	早稲田大学
委員 佐藤康之	慶應義塾大学

④ シンポジウム企画・運営委員会 (2023年4月1日～2025年3月31日))

委員 笹渕洋子	早稲田大学
委員 河野江津子	慶應義塾大学

⑤ Webサイト運用チーム (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員 長崎晃一	明治学院大学
---------	--------

2) これからの学術情報システム構築検討委員会

委員	安 達 匠	國學院大學
委員	鹿 田 昌 司	近畿大学
委員	飯 野 勝 則	佛教大学 ※別枠
委員	竹 澤 紀 子	早稲田大学 ※JUSTICE 運営委員会からの推薦

3) 日本図書館協会

① 代議員

助	川 哲 也	明治学院大学図書館長
	木 村 友 久	帝京大学メディアライブラリーセンター館長
	足 達 義 則	中部大学附属三浦記念図書館長

② 大学図書館部会

施設会員委員

	笹 渕 洋 子	早稲田大学
	関 口 素 子	慶應義塾大学

③ 図書館年鑑編集委員

	千 葉 久仁子	明治学院大学
--	---------	--------

7. 2022年度 ご寄付をいただいた企業

(1) 研究助成部門 (五十音順)

株式会社 紀伊國屋書店
株式会社 キャリアパワー
丸善雄松堂 株式会社

以上 3 社

(2) 国際図書館協力基金部門 (五十音順)

株式会社 カルチャー・ジャパン
株式会社 紀伊國屋書店
株式会社 キャリアパワー
株式会社 極東書店
株式会社 図書館流通センター
ナカバヤシ 株式会社
日本ファイリング 株式会社
丸善雄松堂 株式会社

以上 8 社

8. 総会議案

第1号議案 2022年度 一般会計・特別会計決算報告（案）

第2号議案 2023年度 事業計画（案）

第3号議案 2023年度 一般会計・特別会計予算（案）

第4号議案 2023年度 新規加盟校および脱退校（案）

第5号議案 私立大学図書館協会会則の一部改正について（案）

第1号議案 2022年度 一般会計・特別会計決算報告(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 一般会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
会 費	16,515,000	16,407,000	108,000	加盟大学図書館521館※内訳は、下記の(別表1)参照
雑収入	10,000	90	9,910	預金利息/会報売上金
小 計	16,525,000	16,407,090	117,910	
一般会計前年度繰越金	11,622,049	11,622,049	0	
合 計	28,147,049	28,029,139	117,910	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考	
運 営 費	5,750,000	1,406,229	4,343,771		
内 訳	1. 事務費	500,000	48,759	451,241	消耗品、振込手数料、収入印紙代
	2. 印刷費	350,000	74,649	275,351	会議資料等印刷費
	3. 通信費	200,000	123,522	76,478	郵便代・宅配便代
	4. 役員会費	300,000	0	300,000	常任幹事会・東西合同役員会他
	5. 委員会活動費	1,200,000	37,881	1,162,119	協会賞、研究助成、国際図書館協力、各40万円
	6. 役員校活動費	3,000,000	1,056,936	1,943,064	会長校:160万円 部会長校:40万円×2 監事校:30万円×2
	7. オンライン関係費	200,000	64,482	135,518	ZOOM契約料
事 業 費	14,348,000	11,745,831	2,602,169		
内 訳	1. 総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,124,904	725,096	総会開催援助金(施設使用料含む)
	2. 協会賞費	100,000	100,000	0	2021年度採択:1件
	3. 講師派遣費	150,000	0	150,000	総会・研究大会来賓交通費等
	4. 会報刊行費	1,600,000	1,014,943	585,057	会報158号・159号
	5. 部会交付金	6,773,000	6,773,000	0	東地区270館、西地区251館 (2022年度 脱退校4校を除く) 合計521館 (@13,000×521館)
	6. 国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	国際図書館協力委員会事業費 シンポジウム休止以降、毎年100万円
	7. 協会HP有料サーバー使用料	175,000	66,484	108,516	レンタルサーバー(株)IDCフロンティア /Zenlogic 2022年4月～2023年3月分
	8. 協会HP更新サポート費	1,700,000	1,666,500	33,500	年間保守・管理費(穂高産業)
	9. 災害支援等予備費	1,000,000	0	1,000,000	
国公立大学図書館協力費	1,200,000	1,200,000	0		
小 計	21,298,000	14,352,060	6,945,940		
基金	0	0	0	基金管理運用規程が総会で承認後、 2023年度から計上予定	
予備費(繰越金)	6,849,049	13,677,079	△ 6,828,030		
合 計	28,147,049	28,029,139	117,910		

(別表1) 2022年度決算 会費内訳

学 生 数	会費単価	加盟校数	会費合計額
500人以下	22,000	66	1,452,000
501～1,500人	27,000	157	4,239,000
1,501～3,000人	32,000	120	3,840,000
3,001～8,000人	37,000	120	4,440,000
8,001人以上	42,000	58	2,436,000
合 計		521	16,407,000

(2)特別会計

① 研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
寄付金	600,000	600,000	0	3社に依頼
雑収入	1,000	43	957	預金利息
小 計	601,000	600,043	957	
前年度繰越金	4,890,655	4,890,655	0	2021年度決算数値
合 計	5,491,655	5,490,698	957	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	0	0	0	2022年度:0件、2021年度:0件 2020年度:1件、2019年度:3件
事務費	3,000	880	2,120	振込手数料
予備費	5,488,655	5,489,818	△ 1,163	2022年度決算数値
合 計	5,491,655	5,490,698	957	

② 国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
基金	550,000	600,000	△ 50,000	8社に依頼
国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	100	86	14	預金利息
小 計	1,550,100	1,600,086	△ 49,986	
前年度繰越金	9,542,432	9,542,432	0	2021年度決算数値
合 計	11,092,532	11,142,518	△ 49,986	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考	
事業活動費	5,500,000	1,180,909	4,319,091		
内 訳	1. 国際図書館協力セミナー運営費	1,000,000	661,210	338,790	原則としてオンライン開催
	2. 搬送事業費	1,000,000	79,800	920,200	2022年度:1件
	3. 海外派遣研修費	1,500,000	439,899	1,060,101	2022年度は2名派遣 ※2021年度会計で、951,300円支払済
	4. 海外認定研修補助費	2,000,000	0	2,000,000	米国・アジア圏を想定して計上 (2020年度以降は中止)
事務費	20,000	2,640	17,360	振込手数料	
予備費	5,572,532	9,958,969	△ 4,386,437	2022年度決算数値	
合 計	11,092,532	11,142,518	△ 49,986		

③ 基金特別会計

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
一般会計から繰り入れ	0	0	0	
雑収入	1,000	89	911	預金利息
小 計	1,000	89	911	
前年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0	2021年度決算数値
合 計	10,001,000	10,000,089	911	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
事務費	3,000	880	2,120	振込手数料
予備費	9,998,000	9,999,209	△ 1,209	2022年度決算数値
合 計	10,001,000	10,000,089	911	

④第83回(2022年度)総会・研究大会 特別会計

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,850,000	0	講師派遣費含む
総会参加費	0	0	0	メール会議のため、徴収なし
研究大会参加費	0	0	0	昼食は各自で準備するため、徴収なし
意見交換会参加費	0	0	0	総会はメール会議のため、開催しない
企業関係者参加費	0	0	0	昼食は各自で準備するため、徴収なし
総会・研究大会特別協力費	0	0	0	徴収なし
雑収入	0	0	0	
合 計	1,850,000	1,850,000	0	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考	
運営費	940,000	968,984	△ 28,984		
内 訳	1. 来賓等昼食費(9/9)	15,000	0	15,000	来賓なし
	2. 意見交換会	0	0	0	オンライン開催のため未実施
	3. 意見交換会会場費一式	0	0	0	オンライン開催のため未実施
	4. 参加者昼食費(9/9)	0	0	0	オンライン開催のため未実施
	5. 運営委員会昼食費	0	0	0	オンライン開催のため未実施
	6. 講師昼食費(9/9)	15,000	7,184	7,816	@1,796×4人
	7. 会場設営費一式	10,000	0	10,000	オンライン開催のため、会場前看板設置せず
	8. 休憩時飲み物	0	0	0	
	9. 会場運営費一式	700,000	811,800	△ 111,800	ZOOMウェビナー支援サービス等
	10. 講師派遣費	200,000	150,000	50,000	講師の謝礼 @50,000×3人
資料作成費	100,000	0	100,000		
印刷費	10,000	0	10,000		
通信費	20,000	1,920	18,080		
内 訳	1. はがき・切手	10,000	0	10,000	
	2. 資料送付(委任状校・欠席校)	10,000	1,920	8,080	引継ぎ資料送付・会計帳票送付
事務局経費	340,000	154,000	186,000		
内 訳	1. 事務用品	30,000	0	30,000	
	2. 運営、準備委託業務費	100,000	0	100,000	
	3. 記録関連費用	150,000	154,000	△ 4,000	テープ起こし等
	4. 雑費	60,000	0	60,000	
小 計	1,410,000	1,124,904	285,096		
予備費	440,000	0	440,000		
一般会計へ戻入	0	725,096	△ 725,096		
合 計	1,850,000	1,850,000	0		

[財産目録]

資産総額 39,125,075 円
 負債総額 0 円
 正味財産 39,125,075 円

2023年3月31日現在

科	目	金額
1. 資産の部		
一般会計	普通預金	13,677,079 円
特別会計（研究助成）	普通預金	5,489,818 円
特別会計（国際図書館協力基金）	普通預金	9,958,969 円
特別会計（基金）	普通預金	9,999,209 円
資産総額		39,125,075 円
2. 負債の部		
負債総額		0 円
3. 正味財産（資産総額－負債総額）		39,125,075 円

[私立大学図書館協会 会長校 西南学院大学]

監 査 報 告 書

私立大学図書館協会 御中

2023年4月 / 日

監事校 國學院大學図書館印



2023年4月 / 日

監事校 佛教大学附属図書館印



監事校は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度における私立大学図書館協会の財産状況について、関係帳票ならびに証憑書類等の監査を行った結果、当該年度末における財産の状況を適正に表示していると認めます。

以上

第2号議案 2023年度事業計画（案）

私立大学図書館協会は、現在521校（2022年度総会承認数）の加盟館を有し、大学図書館の発展を図ることを目的に、国立、公立及び私立短期大学の図書館協会等関連する機関とも連携・協力しながら活動を行っております。1930年創立の東京私立大学図書館協議会を母体とし、1938年には関西地区の大学が加盟して全国私立大学図書館協議会へ発展、戦後1946年には現在の名称である私立大学図書館協会となりました。1949年の学制改革による新制大学発足を機に加盟館が急増し、その後、順調な発展を遂げて今日に至っております。

近年、大学を取り巻く環境変化が著しい中、私立大学図書館協会は、大学図書館としての、学生の自主的な学修をサポートする立場を認識し、加盟大学の多様な試みや、その活動を担う職員の研修活動を支援してきました。静かに学ぶ従来の図書館から、ラーニングコモンズの設置等の環境整備による、相互コミュニケーションを生かした学修支援など、図書館での学修を活性化させる様々な取り組みが各加盟館でなされてきており、大学図書館の大きな流れの一つとして情報共有がなされてきました。

このような流れが、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に大きく変わり、来館利用の停止や制限、感染対策を講じた図書館利用など、これまでとは全く異なったサービスの形への転換と対応に、どちらの大学図書館も苦慮されてきたと思います。

一方で、オンラインサービスの活用、持ち込みデバイスの利用など、ポストコロナの学習行動の変化により、大学図書館としての新たなサービスの形と可能性が見えてきています。2023年度第84回総会・研究大会は「ポスト・コロナを切り拓く大学図書館」というテーマで、コロナ後の大学図書館の新たなサービスの可能性を、加盟館の皆様と共有し、共に考える場とできればと考えております。

私立大学図書館協会は、加盟館のニーズにあった運営体制を目指し、大学における図書館のあり方、また常に大きな課題である、職員の人員とスキルの維持など、大学図書館の抱える様々な課題を共有し、連携・協力体制をつくることで各加盟館の課題解決につながることを目標としております。

以上の認識の下、2023年度について、次の通り事業計画を提案します。

（1）第84回総会・研究大会の開催

会 期：総 会：メール会議 2023年8月24日(木)～8月31日(木)

研究大会：2023年9月1日(金) ハイブリッド開催

(オンラインと会場参加の同時開催)

当番校：大正大学

テーマ：「ポスト・コロナを切り拓く大学図書館」

新型コロナウイルス感染症収束の先行きが不透明であるが、ポストコロナを見据えて過去3年間のオンラインによる総会・研究大会開催のメリットを生かして、2023年度は、総会をメール会議とし、研究大会は2022年度に実現できなかったオンラインと会場参加の同時開催という新しい形で開催する。出来るだけ多くの協会加盟校の参加があるよう工夫し、図書館員の研鑽ならびに情報交換や加盟校相互の協力の機会となるような大会運営を目指す。

(2) 東西両地区部会活動の推進

加盟校が実際に活動する場であり、各々の地区部会活動・研究会活動を推進し、協会事業の推進に繋げる観点から下記事業の実施・推進を図る。

常任幹事会・東西合同役員会などを通じて、東西各部会の情報共有を進める。

- ①東地区部会総会、研究分科会、オンデマンド研修の開催
- ②西地区部会、各地区協議会における総会、研究会等研修事業並びに相互協力事業の推進

(3) 協会委員会活動の推進

委員会の目的とその事業について、検証とその見直しを行いながら協会加盟校へ還元されるような活動の推進を目指す。また、費用対効果を勘案し、合理的・効率的な委員会活動の推進を行う。

① 協会賞審査委員会

図書館員が主体的に取り組み、協会加盟校・館員に裨益し館員のモチベーション向上につながるような事業・活動の顕彰を継続して行う。

② 研究助成委員会

応募の減少、または応募が無いという状況が続いている。応募の促進について引き続き議論を進め、提案をしていく。

③ 国際図書館協力委員会

常任幹事会、東西合同役員会での「2022年度以降の国際図書館協力委員会事業について」の協議結果を踏まえ、「寄贈資料搬送事業」「海外認定研修」「海外派遣研修（長期研修）」「国際図書館協力基金」「国際図書館協力セミナー」の事業を継続実施する。

(4) 他機関との連携協力

関連団体や企業との協力を図る。国公立大学図書館協力委員会、国立情報学研究所等との連携・協力をを行い、図書館間におけるネットワークを強化する。

(5) 会報（第160号～第161号）の刊行

年2回刊行（2023年9月、2024年2月刊行予定）。

担当：国立音楽大学

(6) 組織の拡大（加盟校の拡大）

新設校・未加盟校への勧誘を継続する。

第3号議案 2023年度 一般会計・特別会計予算(案)

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 一般会計

収入の部

(円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
会 費	16,407,000	16,515,000	△ 108,000	加盟大学図書館521館(2022年度実績)
雑収入	1,000	10,000	△ 9,000	預金利息(過去5年間の実績により、会報売上金は計上しない)
小 計	16,408,000	16,525,000	△ 117,000	
一般会計前年度繰越金	13,677,079	11,622,049	2,055,030	2022年度決算
合 計	30,085,079	28,147,049	1,938,030	

支出の部

(円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(B)	差異(A-B)	備 考	
運 営 費	5,750,000	5,750,000	0		
内 訳	1. 事務費	500,000	500,000	0	消耗品、振込手数料
	2. 印刷費	350,000	350,000	0	封筒印刷代・コピー代など
	3. 通信費	200,000	200,000	0	郵便代・宅配便代
	4. 役員会費	300,000	300,000	0	常任幹事会・東西合同役員会他
	5. 委員会活動費	1,200,000	1,200,000	0	協会賞、研究助成、国際図書館協力各40万円
	6. 役員校活動費	3,000,000	3,000,000	0	会長校:160万円 部会長校:40万円×2 監事校:30万円×2
	7. オンライン関係費	200,000	200,000	0	ZOOM契約料
事 業 費	14,283,000	14,348,000	△ 65,000		
内 訳	1. 総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,850,000	0	総会開催援助金(施設使用料含む)
	2. 協会賞費	100,000	100,000	0	2022年度採択:1件分を計上
	3. 講師派遣費	150,000	150,000	0	総会・研究大会来賓交通費等
	4. 会報刊行費	1,600,000	1,600,000	0	会報160号,161号
	5. 部会交付金	6,708,000	6,773,000	△ 65,000	東地区269館、西地区247館 合計516館 (516館×@13,000) (2023年度加盟校予定数)
	6. 国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	国際図書館協力委員会事業費 シンポジウム休止以降、毎年100万円
	7. 協会HP有料サーバー使用料	175,000	175,000	0	レンタルサーバー(株)IDCフロンティア/Zenlogic 2023年4月～2024年3月分
	8. 協会HP更新サポート費	1,700,000	1,700,000	0	年間保守・管理費(穂高産業)
	9. 災害支援等予備費	1,000,000	1,000,000	0	
国公立大学図書館協力費	0	1,200,000	△ 1,200,000	2023年度分担金拠出分は辞退されたため	
小 計	20,033,000	21,298,000	△ 1,265,000		
基金へ繰り入れ	1,000,000	0		2023年度から計上開始	
予備費	9,052,079	6,849,049	2,203,030		
合 計	30,085,079	28,147,049	1,938,030		

(2) 特別会計

① 研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
寄付金	600,000	600,000	0	3社に依頼(2021年度実績)
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
小 計	601,000	601,000	0	
前年度繰越金	5,489,818	4,890,655	599,163	2022年度決算
合 計	6,090,818	5,491,655	599,163	

支出の部

(円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	600,000	0	600,000	2023年度:1件分を計上 2022・2021年度:0件、2020年度:1件
事務費	3,000	3,000	0	振込手数料
予備費	5,487,818	5,488,655	△ 837	
合 計	6,090,818	5,491,655	599,163	

② 国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
基金	600,000	550,000	50,000	8社に依頼(2021年度実績)
国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	100	100	0	預金利息
小 計	1,600,100	1,550,100	50,000	
前年度繰越金	9,958,969	9,542,432	416,537	2022年度決算
合 計	11,559,069	11,092,532	466,537	

支出の部

(円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(A)	差異(A-B)	備 考	
事業活動費	4,750,000	5,500,000	△ 750,000		
内 訳	1. 国際図書館協力セミナー運営費	1,000,000	1,000,000	0	原則としてオンライン開催
	2. 搬送事業費	1,000,000	1,000,000	0	2022年度前期:1件、2021年度:0件、 2020年度:0件、2019年度:4件
	3. 海外派遣研修費	750,000	1,500,000	△ 750,000	2023年度は申込者無しであるが、2024年度派遣の可能性を考慮して1名分計上
	4. 海外認定研修補助費	2,000,000	2,000,000	0	米国・アジア圏を想定して計上 (2020年度以降は中止)
事務費	20,000	20,000	0	振込手数料	
予備費	6,789,069	5,572,532	1,216,537		
合 計	11,559,069	11,092,532	466,537		

③ 基金特別会計

収入の部

(単位:円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
一般会計から繰り入れ	1,000,000	0	1,000,000	2023年度から開始
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
小 計	1,001,000	1,000	1,000,000	
前年度繰越金	9,999,209	10,000,000	△ 791	2022年度決算
合 計	11,000,209	10,001,000	999,209	

支出の部

(単位:円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
事務費	3,000	3,000	0	振込手数料
予備費	10,997,209	9,998,000	999,209	
合 計	11,000,209	10,001,000	999,209	

④ 総会・研究大会 特別会計 第84回 (2023年度)

収入の部

(単位:円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,850,000	0	
総会参加費	0	0	0	メール会議のため不要
研究大会参加費	0	0	0	徴収しない。
意見交換会参加費	0	0	0	開催しない。
企業関係者参加費	0	0	0	
総会・研究大会特別協力費	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
合 計	1,850,000	1,850,000	0	

支出の部

(単位:円)

科 目	23年度予算(A)	22年度予算(B)	差異(A-B)	備 考	
運営費	1,307,000	940,000	367,000		
内 訳	1. 来賓等昼食費 (9/1)	15,000	15,000	0	@1,500×10人
	2. 意見交換会	0	0	0	開催しない。
	3. 意見交換会 会場費一式	0	0	0	開催しない。
	4. 参加者昼食費 (9/1)	0	0	0	昼食は各自で準備する。
	5. 運営委員会昼食費	0	0	0	
	6. 講師昼食費 (9/1)	15,000	15,000	0	@1,500×10人
	7. 会場設営費一式	277,000	10,000	267,000	壇上活花、会場前看板 会場設営委託費、 学生アルバイト(10名)
	8. 休憩時飲み物	0	0	0	
	9. 会場運営費一式	800,000	700,000	100,000	オンラインライブ配信支援
	10. 講師派遣費	200,000	200,000	0	講師の交通費、宿泊費、謝礼 @50,000*3人+交通費等として算出
資料作成費	100,000	100,000	0	PDF作成費等	
印刷費	10,000	10,000	0	当日配布資料等の印刷	
通信費	20,000	20,000	0		
内 訳	1. はがき・切手	10,000	10,000	0	発表者連絡、事務連絡用等
	2. 資料送付	10,000	10,000	0	
事務局経費	340,000	340,000	0		
内 訳	1. 事務用品	30,000	30,000	0	手提げ袋、クリアファイル等
	2. 運営、準備委託業務費	100,000	100,000	0	
	3. 記録関連費用	150,000	150,000	0	テープ起こし
	4. 雑費	60,000	60,000	0	
小 計	1,777,000	1,410,000	367,000		
予備費	73,000	440,000	△ 367,000		
一般会計へ戻入	0	0	0		
合 計	1,850,000	1,850,000	0		

(別表1)

2023年度一般会計 会費予算内訳

学生数		(人)	500以下	501~1,500	1,501~3,000	3,001~8,000	8,001以上	
会費	基礎会費	(円)	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	
	賛助会費	(円)	0	5,000	10,000	15,000	20,000	
	合計	(円)	22,000	27,000	32,000	37,000	42,000	
								合計
東地区		(校)	35	73	61	64	37	270
西地区	東海地区		5	16	11	10	7	49
	京都地区		4	11	11	10	4	40
	阪神地区		8	21	17	17	8	71
	中国・四国地区		7	16	8	11	0	42
	九州地区		7	20	12	8	2	49
	小計		(校)	31	84	59	56	21
合計		(校)	66	157	120	120	58	521
会費合計		(円)	1,452,000	4,239,000	3,840,000	4,440,000	2,436,000	16,407,000

※加盟大学図書館521館(2022年度実績)により作成

第4号議案 2023年度 新規加盟校および脱退校（案）

（1）2023年度新規加盟校数：2校

東地区	1校	アール医療専門職大学図書館	2022年12月26日受理
西地区	1校	令和健康科学大学図書館	2022年6月30日受理

（2）2023年度脱退校数：7校

東地区	2校	日本経済大学東京渋谷キャンパス図書館・情報センター	2022年6月8日受理
		旭川大学図書館	2023年1月16日受理
西地区	5校	大阪河崎リハビリテーション大学図書館	2022年7月4日受理
		広島国際学院大学図書館	2022年7月7日受理
		聖マリア学院大学図書館	2022年10月11日受理
		保健医療経営大学情報メディアセンター図書館	2022年11月7日受理
		天理医療大学図書館	2022年11月21日受理

2023年度加盟校数

東地区	269校
西地区	247校
合計	516校

第5号議案 私立大学図書館協会会則の一部改正について（案）

（1）改正の主旨

私立大学図書館総会の成立要件は、私立大学図書館協会会則第7条第5項に規定されているが、委任状の取扱いは、明記されていない。慣例として、総会欠席校からは委任状の提出を求め、委任状提出校数を出席校数に算入していることから、実態に合わせて会則を改正して委任状の取扱いを明記することが望ましいと判断した。

（2）会則改正案

以下の通り。2023年9月1日一部改正、2024年4月1日施行とする。

改正案	現 行
<p>○私立大学図書館協会会則</p> <p>2023年9月1日 一部改正</p> <p>(総会)</p> <p>第7条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 (略)</p> <p>4 (略)</p> <p><u>5 総会に出席できない加盟校は、委任状を提出することができる。</u></p> <p><u>6 委任状は、出席校数に算入することができる。</u></p> <p><u>7</u> 総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の3分の2以上の賛成をようするものとする。</p>	<p>○私立大学図書館協会会則</p> <p>2014年8月28日 一部改正</p> <p>(総会)</p> <p>第7条 総会は、加盟校の代表者1名で構成し、議決権は各加盟校1票とする。ただし、代表者以外のものの出席を妨げるものではない。</p> <p>2 総会は、会長校がこれを招集し、毎年度1回開催する。</p> <p>3 総会開催校は、役員会の決める計画に基づいて会場を提供し、開催の準備、実施および司会を行う。</p> <p>4 総会を開催するために、協会のもとに「総会・研究大会特別会計」を設ける。</p> <p>5 総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の3分の2以上の賛成をようするものとする。</p>

9. 承合事項

- (1) 「大学図書館における学びの支援について」
(ノートルダム清心女子大学附属図書館)

私立大学図書館協会会則

私立大学図書館協会会則 施行細則

私立大学図書館協会組織図

私立大学図書館協会会則

(昭和28年11月6日改正) (昭和45年7月21日一部改正) (2014年8月28日一部改正)
(昭和32年11月7日一部改正) (昭和48年7月26日一部改正)
(昭和35年6月2日改正) (昭和57年7月22日一部改正)
(昭和37年5月19日一部改正) (平成7年8月2日改正)
(昭和38年5月23日一部改正) (2000年8月2日一部改正)
(昭和40年5月2日一部改正) (2003年8月20日一部改正)
(昭和43年9月1日一部改正) (2004年9月17日一部改正)

第1章 協 会

(組織)

第1条 私立大学図書館協会（以下「本会」という。）は、加盟する私立大学図書館で組織する。

(事務局)

第2条 本会を代表する大学図書館を会長校とし、会長校の図書館長を会長とする。また、本会の事務局は会長校の図書館におく。

(地区部会)

第3条 本会は、加盟校を次の2つの地区に分け、各地区部会を構成する。

- ① 東地区は、静岡県、長野県、新潟県およびそれら以東。
- ② 西地区は、愛知県、岐阜県、富山県およびそれら以西。

(加盟・脱退)

第4条 本会への加盟および本会からの脱退については、所属地区の地区部会長校を通じ文書をもって会長校に申込み、総会の承認を得なければならない。

(目的と事業)

第5条 本会は、私立大学図書館の改善および発展を図ることを目的とし、次の事業を行う。

- (1) 大学図書館に関する調査、研究およびその成果の公表
- (2) 研究会および講演会等の開催
- (3) 会報の発行
- (4) 対外関係活動
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

(機関)

第6条 本会に次の機関をおく。

- (1) 総会
- (2) 役員会
- (3) 常任幹事会
- (4) 委員会

(総会)

第7条 総会は、加盟校の代表者1名で構成し、議決権は各加盟校1票とする。ただし、代表者以外の者の出席を妨げるものではない。

2 総会は、会長校がこれを招集し、毎年度1回開催する。

3 総会開催校は、役員会の決める計画に基づいて会場を提供し、開催の準備、実施および司会を行う。

4 総会を開催するために、協会のもとに「総会・研究大会特別会計」を設ける。

5 総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の3分の2以上の賛成を要するものとする。

(総会事項)

第8条 総会は、次の事項を審議し議決する。

(1) 事業計画に関する事項

(2) 予算および決算に関する事項

(3) 会則の制定または改廃に関する事項

(4) 役員校の選任に関する事項

(5) 役員校の会務処理報告に関する事項

(6) その他本会の事業および運営に関する事項

(総会議案)

第9条 前条に係る事項の提案は、役員会の審議を経て、会長校がこれを行う。

(役員会)

第10条 役員会は、会長校、地区部会長校、監事校およびその他の理事校で構成し、毎年度2回以上、会長校が招集して会務について審議する。

2 役員会は、全ての役員会構成校の出席を要し、議決は、出席校の3分の2以上の賛成を要するものとする。

3 会長校は役員会の議事に応じ、委員会委員長および関係する加盟校の出席を要請することができる。

(会長校)

第11条 会長校は、理事校の推薦により役員会において選出し、総会の承認を得なければならない。

2 会長校は役員会を主宰する。

(理事校)

第12条 会長校のほか、東西各地区部会から選出される6校を理事校とする。理事校のうち、東西各地区部会の1校をそれぞれ監事校とする。選出された理事校は総会の承認を得なければならない。

2 前項の規定にかかわらず、東西各地区部会が必要と認めた場合には、会長校と協議の上、各地区部会に理事校1校を加えることができる。ただし、本項により選出された理事校は、役員

会における議決権を有しない。

3 地区部会長校は任期中に、次期役員校を選出し、会長校に通知しなければならない。

(監事校)

第 13 条 監事校は、本会および所属地区部会の会計を監査し、その結果をそれぞれ当該総会に報告しなければならない。

2 監事校は、本会の他の役員校を兼ねることができない。

(役員校の任期)

第 14 条 役員校の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。

(常任幹事会)

第 15 条 常任幹事会は、会長校、地区部会長校および監事校で構成する。

2 常任幹事会は、会長校が招集しこれを主宰する。

3 常任幹事会は、全ての常任幹事会構成校の出席を要する。

(常任幹事会事項)

第 16 条 常任幹事会は、次の事項について審議する。

(1) 諸規程の制定および改廃

(2) 各種委員会の設置および廃止

(3) 予算編成方針の重要な変更

(4) その他本会の運営にとって重要な事項

(委員会)

第 17 条 委員会は、これを次の 2 種に区分する。

(1) 別に定める規程に基づき設置される常設の「協会賞審査委員会」および「研究助成委員会」

(2) 役員会の議決に基づき設置される本会活動に必要な委員会

2 前項の委員会は、会長校の管轄に属し、その活動結果を役員会および総会に報告しなければならない。

(会務処理)

第 18 条 本会の会務は、会長校がこれを処理し、役員会の承認を得て総会に報告しなければならない。

2 会務のうち重要事項は、常任幹事会および役員会の事前審議を要する。

(会務委任)

第 19 条 会長校は、役員会の承認を得て、会務の一部を他の理事校に委任することができる。

2 前項の理事校はその委任を受けた会務を処理して、これを会長校に報告しなければならない。

(会長校事務局)

第 20 条 会長校に事務局長 1 名をおく。

2 会長校は、必要に応じて事務局員をおくことができる。

(業務処理)

第 21 条 本会事業の業務は、総会の議決に基づいて設けられた機関がこれを処理する。ただし、特に業務担当の機関がおかれない事業の業務は、会長校がこれを処理する。

2 前項の機関は、会長校の管轄に属し、その結果を総会に報告しなければならない。

(研究大会)

第 22 条 研究大会は毎年度総会とともに開催する。研究大会では、加盟校の図書館員の専門的な調査および研究の成果の発表ないし講演等を行う。

(会議の記録・公表)

第 23 条 本会各機関の会議の議事は、これを記録し、会長校に報告しなければならない。会長校は、これをホームページおよび会報等で公表する。

(会計)

第 24 条 本会の経費は、会費、事業分担金およびその他の収入をもってこれに充てる。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(会費)

第 25 条 本会加盟校は、会費を毎年度、本会事務局に納入しなければならない。

2 会費の額は、別表1に定める基礎会費に、別表2に定める在学者数に応じ算出した賛助会費を合算したものとする。

3 会費および事業分担金は、総会においてこれを定める。

第2章 地区部会

(地区部会組織)

第 26 条 地区部会は、第3条に定める東地区部会または西地区部会に属する加盟校で構成する。

2 地区部会ごとに理事校から地区部会長校1校を選出し、事務局を地区部会長校の図書館におく。

(地区部会の活動)

第 27 条 地区部会は、この会則および総会の議決の範囲を越えない限りにおいて、別に細則を定め独自の活動を営むことができる。ただし第5条第4号に定める対外関係活動を行うことはこの限りではない。

2 前項の細則は地区部会総会の承認を要し、地区部会活動は、地区部会長校がこれを会長校に報告しなければならない。

(地区部会の機関)

第 28 条 地区部会に次の機関をおく。

- (1) 地区部会総会（以下「部会総会」という。）
- (2) 地区部会役員会（以下「部会役員会」という。）
- (3) 地区部会研究会（以下「部会研究会」という。）

2 地区部会に地区協議会をおくことができる。

（部会総会）

第 29 条 部会総会は、加盟校の代表者 1 名で構成し、議決権は各加盟校 1 票とする。ただし、代表者以外の者の出席を妨げるものではない。

2 部会総会は、地区部会長校がこれを招集し、毎年度 1 回開催する。

3 部会総会開催校は、部会役員会の決める計画に基づいて会場を提供し、開催の準備、実施および司会を行う。

4 部会総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の 3 分の 2 以上の賛成を要するものとする。

（部会総会議案）

第 30 条 前条に係る事項の提案は、部会役員会の審議を経て、地区部会長校がこれを行う。

2 前項の提案について所属加盟校および部会研究会は、地区部会長校を通じてこれを部会総会に提案することができる。

（部会役員会）

第 31 条 部会役員会は、地区部会所属の役員校で構成し、地区部会長校が招集して、地区部会の会務について審議する。

2 部会役員会は、全ての部会役員会構成校の出席を要し、議決は、出席校の 3 分の 2 以上の賛成を要する。

（地区部会長校）

第 32 条 地区部会長校は、地区部会所属の理事校の推薦により選出し、その結果を部会総会および会長校に報告しなければならない。

（部会研究会）

第 33 条 部会研究会は、地区部会所属加盟校の図書館員の専門的な調査および研究の成果の発表ないし講演等を行う。

2 部会研究会は地区部会長校の管轄に属し、運営は地区部会が別に定める細則に基づいて行う。

（地区部会の会務処理）

第 34 条 地区部会の会務は、地区部会長校がこれを処理し、部会役員会の承認を経て部会総会および会長校に報告しなければならない。

（地区部会の業務処理）

第 35 条 地区部会の業務は、部会総会の議決に基づいて設けられた機関がこれを処理する。ただし、特に業務担当の機関がおかれない事業の業務は、地区部会長校がこれを処理する。

(地区部会の会計)

第 36 条 地区部会の経費は、地区部会交付金およびその他の収入をこれに充て、独立会計とする。

2 地区部会が別に地区部会費を徴収しようとするときは、部会総会の承認を得なければならない。ただし、臨時的費用に充てるための分担金等はこの限りではない。

(改廃)

第 37 条 この会則の改廃は、役員会の議を経て総会において行う。

別表 1 基礎会費 (円)

加盟校 1 校毎	22,000
----------	--------

別表 2 賛助会費 (円)

在学者数	賛助会費
500 人以下	0
501 人～1,500 人	5,000
1,501 人～3,000 人	10,000
3,001 人～8,000 人	15,000
8,001 人以上	20,000

付：別表 2 の在学者数は、加盟校が当該年度に文部科学省へ報告する 4 年制課程以上の学部 に在籍する学生数とする。

附 則

- 1 この会則は平成 8 年 4 月 1 日よりこれを施行する。
- 2 私立大学図書館協会部会細則はこの会則施行の日にこれを廃止する。
- 3 旧会則に基づいて制定した部会研究会細則は引き続き効力を有するものとする。
- 4 私立大学図書館協会幹事会設置要項（平成 6 年 3 月 11 日役員会承認）はこの会則施行の日にこれを廃止する。
- 5 この改正会則は 2004 年 9 月 17 日より施行する。
- 6 この改正会則は 2015 年 4 月 1 日より施行する。
- 7 この会則改正により、「会費細則」は廃止する。

私立大学図書館協会会則 施行細則

(細則の目的)

第1条 この細則は、私立大学図書館協会会則（以下「会則」という。）の施行に関し必要な事項を定める。

(加盟または脱退)

第2条 会則第4条に規定する加盟または脱退の申込みは、加盟または脱退する前の年度中に所属地区部会長校へ文書で行うものとする。

2 加盟の期日は総会での承認年度の4月1日、また脱退の期日は総会承認の前年度3月31日とする。

3 加盟または脱退が総会で承認された大学は、前項の取扱いに従い、会則第25条に定める会費を加盟年度からもしくは加盟年度まで納入しなければならない。

(加盟校からの提案)

第3条 本会加盟校は、会則第9条の総会議案を、地区部会長校を通じて会則第31条に規定する地区部会役員会および会則第10条の役員会に提起することができる。

2 また加盟校は、所属地区部会の審議を経ず、会長校を通じて会則第10条に規定する役員会に総会議案を提起することもできるものとする。

(委員会)

第4条 会則第17条第1項第2号の役員会議決に基づき設置される委員会として、「国際図書館協力委員会」を本会におく。

(会長校補助)

第5条 会則第20条第2項に規定する会長校事務局員をおく場合は、その必要に応じ、本会の一般会計に予算計上し、補助を行うことができるものとする。

(会議の電子的手段による開催)

第6条 会則第7条（総会）・会則第10条（役員会）・会則第15条（常任幹事会）・会則第17条（委員会）に規定する会議は、その招集者により、構成員が一堂に会する会議体と同等の十分な審議ができると判断した場合、電子的手段（電子的な通信並びに記録手段）を用い、または電子的手段と集合形式とを併用することにより開催することができるものとする。

(施行細則の改廃)

第7条 この細則の改廃は、会則第10条に定める役員会においてこれを行う。

附則 この施行細則は 2015 年 4 月 1 日より施行する。

附則 この施行細則は 2021 年 4 月 1 日より施行する。

私立大学図書館協会組織図

